

令和3年度多面的機能發揮促進事業

中国四国農政局長表彰

受賞組織の概要

【多面的機能支払】

1) 最優秀賞

- | | | |
|-------------|---|-------|
| ・ きららネット阿知須 | あじす
やまぐちけんやまぐちし
(山口県山口市) | ・・・ 1 |
| ・ 泊環境保全協議会 | とまりかんきょうほぜんきょうぎかい
えひめけんまつやまし
(愛媛県松山市) | ・・・ 2 |

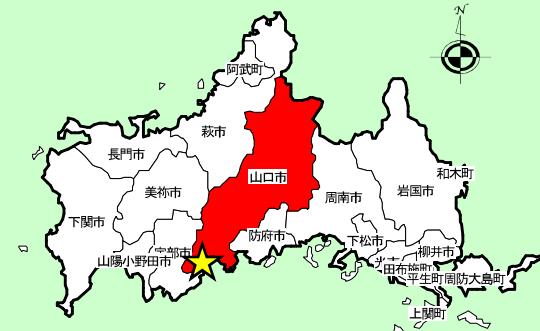
令和3年度 多面的機能発揮促進事業 中国四国農政局長表彰 推薦組織（山口県）

【多面的機能支払】

「きららネット阿知須」^{あじす} (山口県山口市) ^{やまぐちけんやまぐちし}

(1) 協定農用地面積：315.45ha
(田：302.07ha、畑：13.38ha)

(2) 組織構成：
21集落（農家509戸、非農家311戸）
農業者、農事組合法人、自治会、土地改良区、JA、
子供会、水利組合等で構成



【地区の概要】

本地区は山口市南部の旧阿知須町に位置する平地農業地域です。旧阿知須町では昭和50年代から圃場整備事業が実施されましたが、施設の老朽化が著しく、また、農業者の高齢化や非農業者との混住化が進行しており、農用地や農業用施設などの地域資源を農業者だけで保全管理することが困難な状況です。こうした中、農業者だけでなく、土地改良区、地域住民や関係団体などで構成した地域内交流型の活動組織を平成19年度に設立し、地域が一丸となって活動を行っています。本活動による地域共同活動が、担い手農家の営農活動や担い手育成への集中的な取組み、ひいては更なる農地集積と経営規模拡大の一助になることを期待しています。

【主な取組み内容】

- 草刈りや水路の泥上げなどは、年2回（5月、9月）、水利組合(25組織)の水系単位で、関係各集落の農業者・非農業者と共に、地元農業団体などと連携して実施しており、広報誌（「きららネット阿知須だより」）により、非農業者への活動取組内容の紹介や、共同活動への参加募集を行うなど、啓発・普及活動にも熱心に取組んでいる。
また、法面での作業を安全に行うための工夫として法面にプラスチック製の足場を設置しており、作業効率がアップするなど効果も現れている。
- 土木会社を退職した技術者と重機のオペレーターが構成員として活動体制に加わり、組織内に工事担当部局を設け、従来、工事業者へ委託していた作業を直営施工で実施。これにより活動経費が効率的に活用されるとともに、活動参加者の共同活動の意識が高まっている。
- 地域内の小学校を対象に出前授業を開催し、特産かぼちゃ（阿知須くりまさる）の栽培や大根栽培と寒漬けづくり（伝統的な漬物）など、種まき、植付、収穫、調理まで一貫した体験の場の提供と小学校との連携を図っている。



草刈り作業・足場設置



直営施工による法面復旧作業



小学校と連携した農業体験

令和3年度 多面的機能發揮促進事業 中国四国農政局長表彰 推薦組織（愛媛県）

【多面的機能支払】

「泊環境保全協議会」（愛媛県松山市）

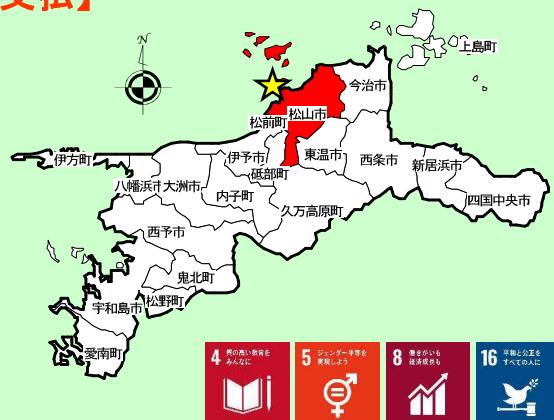
（1）認定農用地面積：65.6ha

（田：-ha、畑：65.6ha）

（2）組織構成：

2集落（農家69戸、非農家6団体）

農業者、自治会、女性会等で構成



【地区の概要】

本地区は、松山市北部の高浜港から西に約2kmに位置する興居島にあり、一年を通して温暖で柑橘栽培が盛んに行われています。

地域の新たな活性化対策のひとつとして、遊休農地を利用した、恋人岬、島の学校づくりを開始していた婦人会を中心に、果樹部会、自治会、青年部等が協力して平成19年度に組織を設立しました。代表をはじめ役員の中心を女性が担っており（役員6人中4人が女性）、女性リーダーたち主導の下で農業者や地域住民、その他多様なグループが参画する地域ぐるみの活動として定着し、農村地域コミュニティの維持・強化へ大きく貢献しています。

【主な取組み内容】

- 地域内外の住民・組織や地域住民との意見交換会、県や市と一緒にになって「泊地区ふるさとづくりワークショップ」、愛媛大学の教授を招いて鳥獣被害に関する研修会・意見交換会などを毎年実施しており、地域資源の保全管理や環境保全活動等に関する理解・協力が促進されている。
- 地域内外の組織と連携して、絶景スポットとして知られる恋人岬周辺の遊休農地や農道への景観植物（ガザニア、チューリップ）の植栽（約10a）を行い、農村環境の保全・向上に努めている。
- 島に甚大な被害をもたらした平成30年の西日本豪雨災害では、県道、市道、農道、水路は、いたる箇所が土砂崩れで寸断され、農業者の多くも被災したが、これまでの地域共同活動が地域住民、関係団体、行政等と迅速な調整や連携に結びつき、本交付金を活用して応急対応、復旧作業を行うことができ、被災後1週間以内には作業がおおむね完了した。



意見交換会



景観形成活動



災害応急対応・復旧作業